

2018年3月8日  
国立研究開発法人海洋研究開発機構  
国立大学法人東京大学生産技術研究所  
国立大学法人九州工業大学  
国立研究開発法人海上・港湾・航空技術研究所  
三井造船株式会社  
日本海洋事業株式会社  
株式会社 KDDI 総合研究所  
ヤマハ発動機株式会社



**日本発の海底探査チーム「Team KUROSHIO」  
Shell Ocean Discovery XPRIZE「Round2 実海域競技」(決勝) 進出決定**

**【概要】**

国立研究開発法人海洋研究開発機構、国立大学法人東京大学生産技術研究所、国立大学法人九州工業大学、国立研究開発法人海上・港湾・航空技術研究所、三井造船株式会社、日本海洋事業株式会社、株式会社 KDDI 総合研究所及びヤマハ発動機株式会社からなる「Team KUROSHIO」は、海中ロボット等を用いて、超広域高速海底マッピングの実現を目標とする海底探査技術の国際コンペティション「Shell Ocean Discovery XPRIZE」に挑戦しています。

この Shell Ocean Discovery XPRIZE は、「技術提案書審査」、「Round1 技術評価試験」及び「Round2 実海域競技」という3つの関門で構成されており、「Team KUROSHIO」は2017年2月に「技術提案書審査」を通過、2018年1月に「Round1 技術評価試験」が実施されました。

2018年3月7日23時(JST)、XPRIZE財団より「Round1 技術評価試験」の結果発表が行われ、「Team KUROSHIO」は2018年10月に行われる Shell Ocean Discovery XPRIZE の決勝である「Round2 実海域競技」へと進出することになりましたので、お知らせいたします。なお、「Round2 実海域競技」へは「Team KUROSHIO」を含む9チームが進出いたします。

※参考：2017年3月7日付 XPRIZE 財団プレスリリース  
<https://oceandiscovery.xprize.org/press-release/nine-teams-advance-final-round-of-7m-shell-ocean-discovery-xprize>

また、本件に関して、2018年3月15日09:45~18:00(GMT)に英国ロンドンで開催される国際会議「Oceanology International」の「Catch the Next Wave」セッションにて、XPRIZE財団

による授賞式が行われます。

Team KUROSHIO は、「Round2 実海域競技」に向けて着実に準備を進めてまいる所存です。今後とも Team KUROSHIO へのご声援の程、何卒よろしくお願い申し上げます。

### 【XPRIZE について】

1995 年に設立された米国の非営利組織である「XPRIZE 財団」によって運営され、世界の大きな課題を解決することを目的とした世界コンペティション。「学習」「探査」「エネルギーと環境」「世界規模の開発」「生命科学」の 5 分野をテーマとする。最近では、民間による最初の月面無人探査を競う「Google Lunar XPRIZE」が話題となった。

### 【Shell Ocean Discovery XPRIZE について】

#### ○目標

- ・500km<sup>2</sup>の海底マッピング（解像度：水平 5 m、垂直 50cm 以上）の実現

#### ○主なルール

- ・支援母船を用いない等、海域に人が立ち入らない（海域へのロボットの展開・回収含む）
- ・機材の持込みは 40feet コンテナ 1 つまで
- ・調査後 48 時間以内での海底地形図の作成及び提出

#### ○賞金総額

- ・700 万ドル（約 8 億円）

#### ○コンペティション内容

Shell Ocean Discovery XPRIZE では下記の 2 ラウンドで海底マッピング技術を競います。

##### ①Round1 技術評価試験（2018 年 1 月実施）

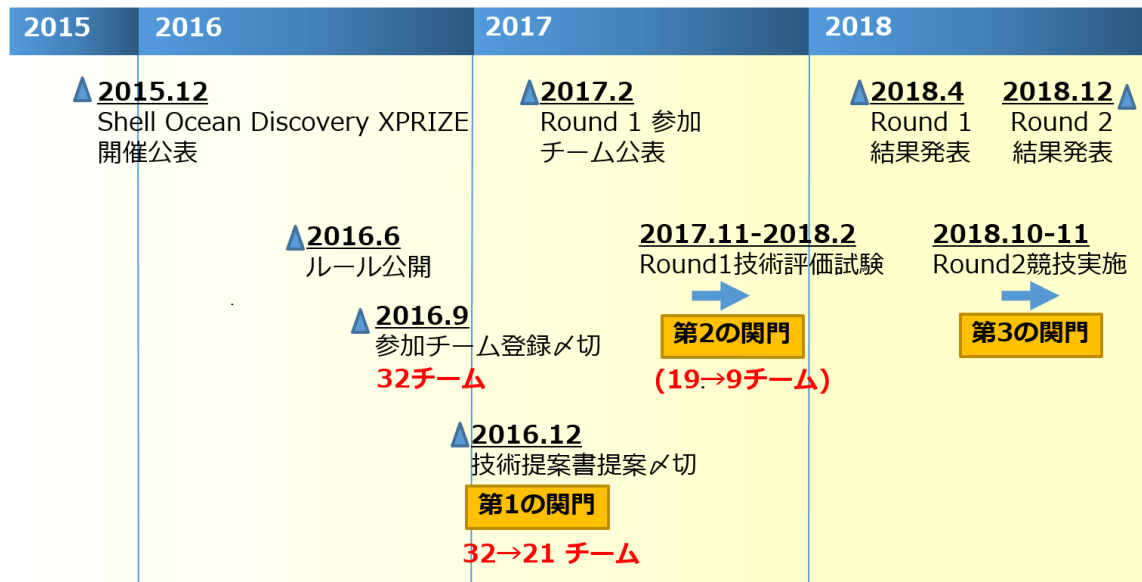
- ・高速かつ広域での海底探査に必要な 11 項目の技術に関する評価試験

##### ②Round2 実海域競技（2018 年 10-11 月開催）

- ・水深 4,000m で 24 時間以内に最低 250km<sup>2</sup>以上の海底マップ構築
- ・海底ターゲットの写真撮影（10 枚）

## ○Shell Ocean Discovery XPRIZE のスケジュール

Shell Ocean Discovery XPRIZE はおよそ3年間にわたるコンペティションです（図参照）。現在はRound2 実海域競技に向けて、機器の改造及び信頼性向上のための技術開発等を行っています。



## お問い合わせ先

Team KUROSHIO 広報担当 杉山・大久保

電話: 046-867-9250

E-mail: kuroshiopr(at)jamstec.go.jp